

DATA TERMINAL III

シリンダーICロック操作マニュアル

2013.1



***** *For a Brilliant Tomorrow* *****

SEASON TECH Co.,Ltd.

目次

1. シリンダーICロック基本情報の確認・更新 ————— 1～2

シリアル番号の確認と変更 —————	1
オールリセット —————	1
内部時計の補正 —————	2

2. シリンダーICロックからデータ抽出(ダウンロード) ————— 3～4

開錠履歴の抽出(ダウンロード) —————	3
登録ICカード情報の抽出(ダウンロード) —————	4

3. シリンダーICロックへのICカード情報の更新(アップロード) ——— 5

1. シリンダーICロック基本情報の確認・更新

データターミナルIIIでシリンダーICロックの基本情報を確認するには、双方の間で通信状態にする必要があります。

1.1 通信状態にする

①シリンダーICロックの電池を一本抜き取り
ます。データターミナルIIIで付属のUSB
ケーブルで接続し、データターミナルIIIの
電源を入れます。

②シリンダーICロックのOpen/Croze
ボタンを2～3回押してから、抜き取った
電池を投入します。ピッ・ピッ・ピッという
通信音がしたら【接続機器情報】をタッチします。

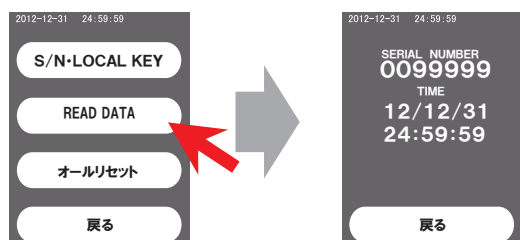
③接続機器情報のメニューが表示されます。



1.2 シリアル番号を確認する（以降画面のみ表記）

①通信状態から
【READ DATA】
をタッチします。

②シリンダーICロックのシリアル番号が
表示されます。
【戻る】をタッチしてメニューに戻します。



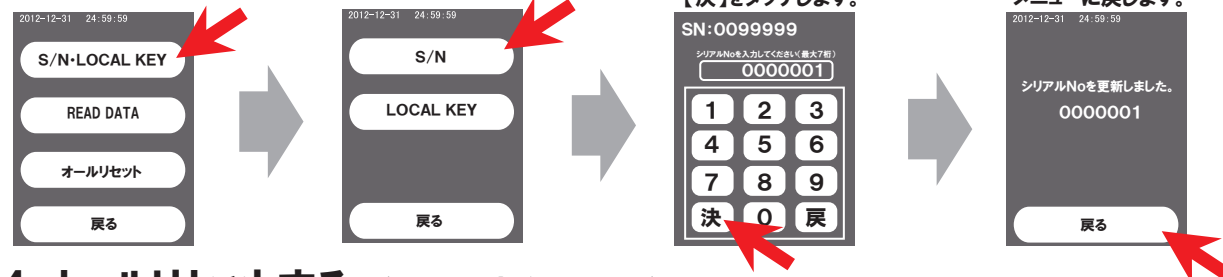
1.3 シリアル番号を更新する ※【S/N】はシリアル番号の略です

①通信状態から
【S/N・LOCAL KEY】
をタッチします。

②通信状態から
【S/N】
をタッチします。

③テンキー画面が表示
されるので、任意の
シリアル番号を入力し
【決】をタッチします。

④更新されたシリアル
番号が表示されます。
【戻る】をタッチして
メニューに戻します。



1.4 オールリセットする（出荷時状態に戻す）

①通信状態から
【オールリセット】
をタッチします。

②実行の確認画面で
【はい、削除します。】
をタッチします。

③通信中が表示され
オールリセットが
実行されます。

④完了したことが表示
されます。
【戻る】をタッチして
メニューに戻します。



1.5 内部時計を補正する

補正作業を始める前に、データターミナルⅢの時計が正しいか確認してください。正しくない場合は、データターミナルⅢの内部時計を正しい時間に修正してください(データターミナルⅢ取扱説明書を参照)

①通信状態から
【S/N・LOCAL KEY】
をタッチします。



②通信状態から
【S/N】
をタッチします。



③表示された現在の
シリアル番号を再入
力し【決】をタッチ
します。



③シリアル番号を更新
することで内部時計も修正
されます。【戻る】をタッチ
してメニューに戻します。



1.6 通信状態を終了する

通信状態を終了するには、データターミナルⅢの電源切り、シリンダーICロックからケーブルを外します。
リセットがかかり、起動音がしてシリンダーICロックが再起動します。

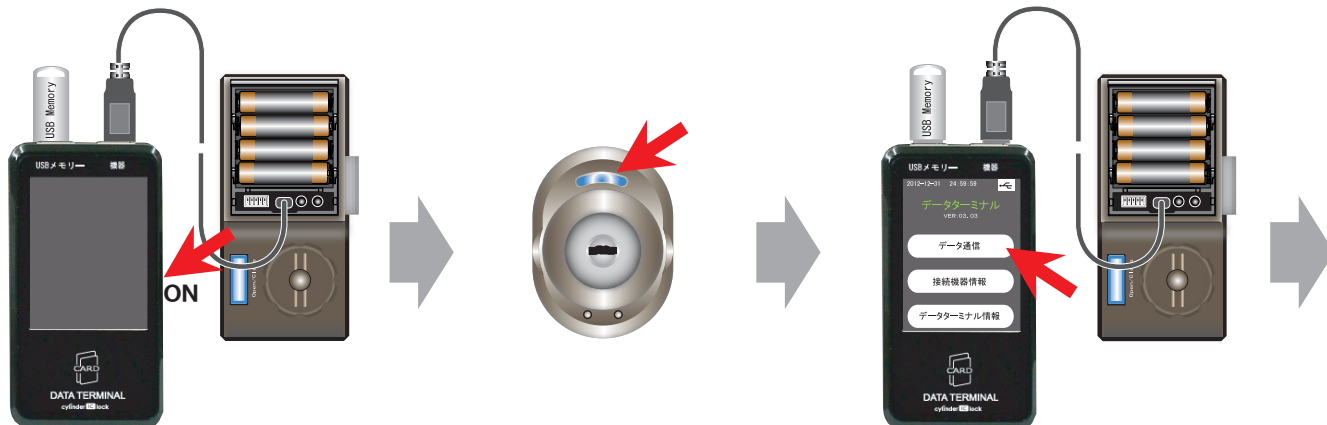
※起動音がしない場合は、電池を抜き、Open/Closeボタンを2回押した後、電池を再度投入してください。

2.1 開錠履歴の抽出

① データターミナルⅢに付属のUSBメモリーを装着し、ケーブルで繋ぎ、データターミナルⅢの電源をONにします。

② シリンダーICロックのタッチセンサー部を指でさわリシリンダーICロックの電源が入った状態にします。

③ 5秒以内に【データ通信】をタッチします。



※以降データターミナルのイラストのみ記載

④ 通信状態から【履歴の抽出】をタッチします。

⑤ 表示されるメッセージに従い管理者カードをデータターミナルⅢのCARDマーク部分にかざします。

⑥ 履歴の抽出がスタートしレベルゲージが進捗状況を表示します。

⑦ 正しく抽出できたかを確認するため再度レベルゲージが一巡します。



⑧ 抽出した履歴データをシリンダーICロックに残すか、確認画面が表示されます。削除したい場合は【はい】を、残して終了する場合は、【戻る】をタッチします。

⑨ ⑥で【はい】を選択した場合は通信中が表示されます。

⑩ 作業が終了すると完了の表示になります。【戻る】をタッチします。



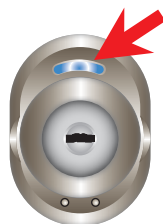
ご注意 1. 抽出した開錠履歴は、IC Lock Managerで確認できます。
確認方法は、IC Lock Managerの操作マニュアルをご参照ください。

2.2 ICカード登録情報の抽出

①データターミナルIIIに付属のUSBメモリーを装着し、ケーブルで繋ぎ、データターミナルIIIの電源をONにします。



②シリンドーICロックのタッチセンサー部を指でさわりシリンドーICロックの電源が入った状態にします。



③5秒以内に【データ通信】をタッチします。



※以降データターミナルのイラストのみ記載

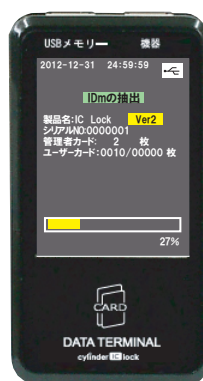
①通信状態から【IDmの抽出】をタッチします。



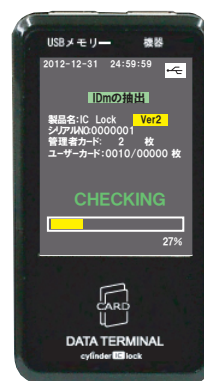
②表示されるメッセージに従い管理者カードをデータターミナルIIIのCARDマーク部分にかざします。



③IDmの抽出がスタートしレベルゲージが進捗状況を表示します。



④正しく抽出できたかを確認するため再度レベルゲージがー巡します。



⑤抽出が終了すると完了の表示になります。【戻る】をタッチします。



ご注意 1. 抽出した開錠履歴は、IC Lock Managerで確認できます。
確認方法は、IC Lock Managerの操作マニュアルをご参照ください。

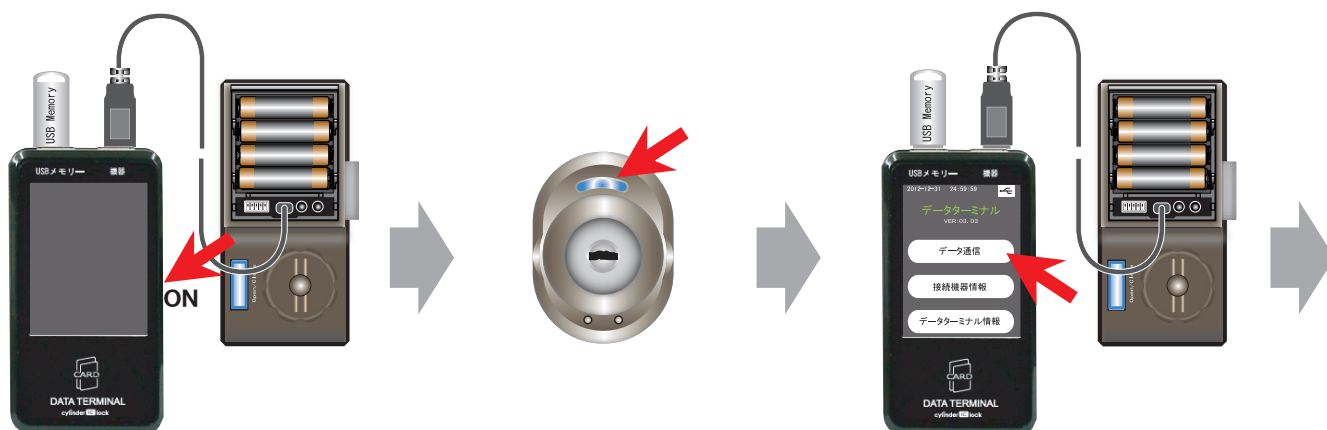
3.1 ICカード情報の更新

前準備として、USBメモリーには予めIC Lock Managerで作成した更新用のデータファイルを入れておきます。
データファイルの作成方法は、IC Lock Managerの操作マニュアルをご参照ください。

①データターミナルIIIに付属のUSBメモリーを装着し、ケーブルで繋ぎ、データターミナルIIIの電源をONにします。

②シリンダーICロックのタッチセンサー部を指でさわってシリンダーICロックの電源が入った状態にします。

③5秒以内に【データ通信】をタッチします。



※以降データターミナルのイラストのみ記載

①通信状態から【IDmデータ更新】をタッチします。

②表示されるメッセージに従い管理者カードをデータターミナルIIIのCARDマーク部分にかざします。

③IDmデータの転送がスタートし、レベルゲージが進捗状況を表示します。

④データ転送が終了すると完了の表示になります。【戻る】をタッチします。

